

原將人 全映画上映 Vol, 2

⑧奥義～早川さんからの贈り物～
万葉律

LIVE

原將人 (p, vo) + MAORI (vo) + 遠藤晶美 (g)

『初国知所之天皇』『MI・TA・RI!』『天翔る』『M & M』より楽曲演奏+万葉律 (新曲集)

MOVIE

全編上映：『自己表出史・早川義夫編』 (1970年 / 16ミリ / 35分)

抜粋上映：『初国知所之天皇』『MI・TA・RI!』『天翔る』『M & M』

ゲストトーク

早川義夫



2010. 10. 10. (SUN) 開場 18:30 / 開演 19:00

前売・予約 3,000円 / 当日 3,500円 ともに1ドリンク付

APIA40 (旧渋谷アピア) @学芸大学駅

住所 東京都目黒区碑文谷 5-6-9 サンワホームズ B1F

URL <http://apia-net.com/index.html> (メール予約可)

TEL 03-3715-4010

出演者略歴



早川義夫:

1947年東京生まれ。射手座、B型。

ロック・バンド、ジャックス解散後、ソロ活動をスタート。元歌手、元書店主、再び歌手。

早川義夫公式サイト

<http://www15.ocn.ne.jp/~h440/index.html>



原将人:

1968年麻布高校の在学中、16ミリ映画『おかしさに彩られた悲しみのバラード』を撮影・完成し、第1回東京フィルムフェスティバル・グランプリ、ATG賞を同時受賞。自主映画・8ミリ映画ブームの火をつけた。それから40余年。日本列島を重層的に撮った『初国之知所天皇』(73)、『百代の过客』(93)、広末涼子を発掘した『20世紀ノスタルジア』(97)など、孤高の傑作群を創出し続けている。



アクセス

東急東横線学芸大学駅下車。徒歩9分。改札口東口を出てすぐ右側の高架下に沿って側道に進み、ピリヤード場の先を少し歩き高架下ガードの路地を左、クリーニングの看板がすぐ右側にあるのでその小さな看板を目印にすぐ右、しばらく住宅街を直進し4分ほどすると赤い大きな看板が正面に見えます。



MAORI:

日田市出身。1月1日生まれ。女性。第1回フランクフルト国際映画祭で、初めて歌声を披露。その後、日本某所で数少ないライブ経験を重ねる。趣味は、お茶と、お琴、お花を育てること。ショッピング。今年初めて、蓮と睡蓮の花を育ててみました。綺麗。



遠藤晶美:

ギタリスト、コンポーザー。さまざまなアーティストとのコラボレーションやCDプロデュースを手掛ける。サウンドデザイン、舞台・映像作品のための音楽制作、サウンドセラピーなど、活動は多岐にわたり評価を受けている。

原将人 全映画上映とは:

2010年7月30日茅場町ギャラリーマキでの第1回上映を皮切りに、不定期開催。次回は晩秋開催予定。

「ドキュメンタリー・ドリーム・ショー 山形 in 東京 2010」プログラムとして、10月16日ポレポレ東中野にて20:50より、3面マルチ上映『マテリアル&メモリーズ』ライブ上演予定。

原将人公式サイト

<http://web.kyoto-inet.or.jp/people/hara-mov/>

『映画芸術』公式サイト(以下URL)にて、金子遊によるインタビューが現在継続中。

<http://eigageijutsu.com/article/154100250.html>